

リコール届出番号	外-3182	リコール開始日	準備でき次第
届出者の氏名又は名称	ボルボ・カー・ジャパン株式会社 代表取締役社長 マーティン・パーソン 〔製作国：スウェーデン〕 〔製作者名：ボルボ〕 問い合わせ先：ボルボ・カスタマー・センター 0120-55-8500		
不具合の部位（部品名）	座席ベルト（ラップアウタープリテンショナー付きフレキシブルスチールケーブル）		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	前席のシートベルトにおいて、使用状態を想定した設計が不十分なため、シート座面の位置の状態によりフレキシブルスチールケーブルが斜めに引っ張られることがある。そのため、金属疲労によりケーブルが損傷し、最悪の場合、衝突時にシートベルトの乗員拘束機能が低下するおそれがある。		
改善措置の内容	全車両、前席のラップアウタープリテンショナー付フレキシブルスチールケーブルを取り外し、留め具に交換する。		
不具合件数	国内：なし	事故の有無	国内：なし
発見の動機	本国からの情報による。		
自動車使用者及び自動車特定整備事業者に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> <li>・使用者：ダイレクトメールまたは電話にて通知する。</li> <li>・自動車特定整備事業者：日整連発行の機関紙へ掲載する。</li> <li>・弊社ウェブサイトに掲載する。</li> </ul>		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲及び輸入期間	リコール対象車の台数	備考
ボルボ	CBA-AB4204T	「ボルボ S80」	YV1AS475BB1143145 ~ YV1AS475BB1147962 平成 23 年 1 月 17 日 ~ 平成 23 年 5 月 23 日	15	
	CBA-AB6304T		YV1AS9056B1135140 ~ YV1AS90H6F1188061 平成 22 年 7 月 28 日 ~ 平成 26 年 11 月 19 日	364	
	CBA-AB6324		YV1AS985071010296 ~ YV1AS985091104880 平成 18 年 11 月 21 日 ~ 平成 21 年 4 月 21 日	577	
	CBA-AB8444		YV1AS855671003811 ~ YV1AR855691105942 平成 18 年 9 月 27 日 ~ 平成 21 年 5 月 13 日	119	
	DBA-AB4164T		YV1AS485BB1144270 ~ YV1AS485BB1149992 平成 23 年 3 月 9 日 ~ 平成 23 年 8 月 1 日	55	
	DBA-AB5254		YV1AS565091101455 ~ YV1AS6050B1140865 平成 21 年 1 月 8 日 ~ 平成 22 年 11 月 19 日	147	
	DBA-AB6304T	YV1AS9956A1115196 ~ YV1AS9956A1130564 平成 21 年 8 月 17 日 ~ 平成 22 年 6 月 4 日	45		
	CBA-FB6304T	「ボルボ S60」	YV1FS9056B2020270 ~ YV1FSA926G1399326 平成 23 年 1 月 6 日 ~ 平成 27 年 11 月 9 日	857	
	DBA-FB4154T		YV1FS29M0G2404156 ~ YV1FS29M0J2471422 平成 27 年 12 月 28 日 ~ 平成 30 年 9 月 14 日	492	
	DBA-FB4164T		YV1FS485BB2020974 ~ YV1FS485BF2367377 平成 22 年 12 月 3 日 ~ 平成 27 年 6 月 16 日	5,081	
DBA-FB420	YV1FS40MDE2299354 ~ YV1FS40MDJ2467883 平成 26 年 1 月 15 日 ~ 平成 30 年 6 月 25 日		792		
LDA-FD4204T	YV1FSA8RDC2390206 ~ YV1FSA8RDJ2471756 平成 27 年 6 月 16 日 ~ 平成 30 年 9 月 26 日		1,521		

ボルボ	CBA-BB4204TW	「ボルボ V70」	YV1BW475BB1191037 ~ YV1BW475BC1247772 平成 23年 1月 17日～平成 24年 7月 9日	1,060	
	CBA-BB6304TW		YV1BW9056B1168294 ~ YV1BW90H6F1319823 平成 22年 7月 14日～平成 26年 10月 31日	196	
	CBA-BB6324W		YV1BW985081001463 ~ YV1BW985091110036 平成 19年 8月 6日～平成 21年 6月 16日	726	
	DBA-BB4164TW		YV1BW485BB1192101 ~ YV1BW485BF1337417 平成 23年 1月 17日～平成 27年 7月 1日	2,636	
	DBA-BB420W		YV1BW40MDF1315250 ~ YV1BW40MDG1375922 平成 26年 8月 6日～平成 28年 7月 8日	1,461	
	DBA-BB5254W		YV1BW565081014084 ~ YV1BW6050B1184237 平成 19年 11月 13日～平成 23年 1月 17日	4,428	
	DBA-BB6304TW		YV1BW995681001653 ~ YV1BW9956A1165379 平成 19年 8月 6日～平成 22年 7月 28日	250	
	CBA-BB525XC	「ボルボ XC70」	YV1BZ61M6G1235025 ~ YV1BZ61M6G1270817 平成 27年 6月 16日～平成 28年 6月 24日	231	
	CBA-BB6304TXC		YV1BZ9956A1075040 ~ YV1BZ90H6F1211591 平成 21年 7月 8日～平成 26年 10月 31日	815	
	CBA-BB6324XC		YV1BZ985681001258 ~ YV1BZ985691065598 平成 19年 8月 6日～平成 21年 6月 16日	722	
	DBA-BB420XC		YV1BZ40MDF1208459 ~ YV1BZ40MDG1270429 平成 26年 8月 19日～平成 28年 6月 15日	209	
	CBA-FB6304T	「ボルボ V60」	YV1FW9056B1017212 ~ YV1FWA926G1301773 平成 23年 3月 28日～平成 27年 11月 30日	1,695	
	DBA-FB4154T		YV1FW29M0G1310650 ~ YV1FW29M0J2412110 平成 28年 1月 14日～平成 30年 10月 24日	801	
	DBA-FB4164T		YV1FW485BB1017526 ~ YV1FW485BF1272102 平成 23年 3月 28日～平成 27年 7月 15日	11,862	
	DBA-FB420		YV1FW40MDE1180832 ~ YV1FW40MDJ2408270 平成 26年 1月 15日～平成 30年 8月 9日	1,455	
	LDA-FD4204T		YV1FWA8RDG1285123 ~ YV1FWA8RDJ2412269 平成 27年 6月 16日～平成 30年 9月 26日	5,056	
	CBA-DB4204TXC	「ボルボ XC60」	YV1DZ445BB2136966 ~ YV1DZ47HBE2557474 平成 22年 6月 8日～平成 26年 2月 10日	3,792	
	CBA-DB525XC		YV1DZ61M6G2775074 ~ YV1DZ61M6G2926650 平成 27年 5月 25日～平成 28年 7月 8日	309	
	CBA-DB6304TXC		YV1DZ9956A2050078 ~ YV1DZ90H6F2716545 平成 21年 6月 8日～平成 27年 4月 20日	2,051	
	DBA-DB420XC		YV1DZ40MCH2000031 ~ YV1DZ49MCG2927234 平成 26年 1月 15日～平成 29年 12月 14日	1,773	
	LDA-DD4204TXC		YV1DZA8RDH2000095 ~ YV1DZA8RDG2927609 平成 27年 6月 16日～平成 29年 11月 30日	3,377	
	CBA-FB525XC	「ボルボ V60 クロスカントリー」	YV1FZ61M6G1004633 ~ YV1FZ61M6G1020836 平成 27年 7月 31日～平成 28年 6月 24日	346	
	DBA-FB420		YV1FZ40MCH1023138 ~ YV1FZ40MCJ2059662 平成 28年 6月 24日～平成 30年 10月 26日	625	
	LDA-FD4204T		YV1FZA8RDG1004652 ~ YV1FZA8RDJ2059824 平成 27年 7月 31日～平成 30年 10月 26日	1,604	
	(計 29 型式)	(計 7 車種)	(輸入期間の全体の範囲) 平成 18年 9月 27日～平成 30年 10月 26日	(計 57,545 台)	

【注意事項】 リコール対象車の車台番号の範囲内には、対象とならない車両も含まれている場合があります。

## 改善箇所説明図



### 基準不適合発生箇所

前席のシートベルトにおいて、使用状態を想定した設計が不十分なため、シート座面の位置の状態によりフレキシブルスチールケーブルが斜めに引っ張られることがある。そのため、金属疲労によりケーブルが損傷し、最悪の場合、衝突時にシートベルトの乗員拘束機能が低下するおそれがある。

### 改善の内容

全車両、前席のラップアウタープリテンショナー付フレキシブルスチールケーブルを取り外し、留め具に交換する。

### 識別

運転者席側ドアロアヒンジ取り付けボルト（上側）の頭に白ペンを塗布する。

注：  は交換をする部位を示す。